

校長室だより

日本福祉大学附属高校 2015年9月1日

万人の福祉のために

真実と慈愛と献身を



猛暑の中頑張った夏休み、成果を2学期に引き継ごう

今年の夏は、連日の猛暑で体調を維持するだけでも大変な夏でした。そんな中でも私は、生徒諸君が様々な分野で頑張ったことを直接見たり、聞いたりしました。部活の試合や大会や合宿・介護職員初任者研修・World Youth Meeting で英語と ICT を活用したプレゼンテーション・イギリス語学研修・広島への社会科セミナー・和太鼓部アメリカ遠征・各種ボランティア活動やインターンシップのとりくみ・24H テレビのドミノ制作・リーダー合宿・各クラスでは9月の文化祭のための調査・研究活動、個々には進路を実現するために進学補習や模試の受験やオープンキャンパスの参加など、実に幅広い分野で頑張りと、成果を挙げていることをうれしく思います。それらを力にするために、成果をふりかえったり、記録に残しておくことをぜひおこなってください。

さていよいよ2学期です。学校祭や3年生は就職試験や大学推薦入試など進路実現の大切な時期です。また1, 2年生も含め、一層学力をつけ、部活動などに力を入れるまさに「収穫の秋」です。

2学期開始にあたって私から言葉を贈ります。All our dreams can come true, if we have the courage to pursue them.—Walt Disney (夢を求める勇氣さえあれば、すべての夢は必ず実現できる)

和太鼓部 優良賞に輝く！

「文化の甲子園」と呼ばれる全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門（滋賀県甲賀市）で、和太鼓部は、優良賞（全国3位）に輝きました。（8/25 中日新聞掲載）



演目は地元美浜町の船乗り音吉の波乱の人生を描いた三浦綾子さんの小説「海嶺」から題材を得、和太鼓組曲に構成したものです。演奏直後、客席から歓声と拍手が沸き起こりました。保護者の皆さんも大勢応援に駆け付けていただきました。おめでとう。

公開見学♡お・も・て・な・し

8月21日（金）は本校の公開見学会でしたが、中学生・保護者合わせて約430名の参加がありました。昼食（カレー）のおもてなしにPTA委員さんに多数お世話になりました。おかげさまで参加者の皆様に喜んでいただけました。ご苦労様でした。ありがとうございました。

○9月12日（土）

1, 2学年懇談会 10:00~11:00

助成金学習会 11:10~12:10（全保護者）

学級懇談会（1, 2年）12:20~13:30（昼食付）

PTA専門委員会・四役会 13:30、PTA役員会 14:30

○9月19日（土）文化祭1日目

〃 20日（日）文化祭2日目（一般公開）

後日案内チラシを配布します。ぜひご参加ください。

○今年は本当に暑い夏でした。熱中症で病院へ運ばれるお年寄りのニュースが連日報道されていました。そんな中でも、生徒諸君が様々なことにチャレンジし、成長していることをうれしく思います。

○戦後70年の夏、戦争を特集した新聞記事やテレビ番組が連日放映されました。80, 90代のお年寄りの悲痛な声が心に残りました。「二度と戦争を起こしてはならない」。戦争を知らない次の世代や若者がその思いを受け止め、平和のバトンを受け継いでいくことが課題となっています。

○その中のテレビで、原爆投下からわずか3日目の広島で電車が走ったことを知りました。その運転をしたのは16才の女学生。電車が人々に勇気と励ましを与え、広島の復興に大いに力になったとのこと。

○70年後の今、日本各地で若者が平和について声を上げ始めています。大学生だけでなく高校生も様々な形で行動を起こしています。愛知の高校生が中心となり炎暑の中、広島から「平和の灯」の自転車リレーが行われ、新聞やテレビでも取り上げられました。「若者は微力だが無力ではない」とは新聞の片隅の一言。

○教員の活躍も紹介します。平和への思いを詠んだ短歌コンクール「八月の歌」（朝日8月9日掲載）で山口先生が入選されました。「漆黒の闇の中にて死せる子の顔撫で見えぬ顔を見つめる」（沖縄修学旅行から）